

## グリーンローンによる資金調達の実施について

当社は、本日、株式会社日本政策投資銀行から、資金用途を再生可能エネルギーの開発など、環境に配慮した事業に限定した「グリーンローン」による資金調達を実施いたしました。

当社では、これまでも、「グリーンボンド」の発行による再生可能エネルギーの開発に係る資金の調達を実施しておりますが、グリーンプロジェクト<sup>※</sup>毎の開発規模や期間などに応じた調達手法の多様化を図る観点から、今回初めて「グリーンローン」により調達したものです。

なお、本ローンは、相対の契約であることから借入額、借入期間等の諸条件については非公表とさせていただきます。

本ローンにより調達した資金は、当社グループの東北自然エネルギー株式会社が開発する玉川第二水力発電所（山形県、最大出力14,600kW、2022年10月運転開始予定）の建設費用に活用いたします。

また、本ローンの実施にあたっては、第三者評価機関であるDNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社（以下、DNV）から、国が定めるグリーンローンに係るガイドラインなど、各種基準への適合性についての評価および検証を受けています。

当社グループでは、「カーボンニュートラルチャレンジ2050」の実現に向けた取り組みの一つとして、東北6県および新潟県を中心に、再生可能エネルギーについて200万kWの開発を進めております。

引き続き、再生可能エネルギー事業に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に向けて、カーボンニュートラルに挑戦してまいります。

以上

※ 地球温暖化をはじめとする環境問題の解決に貢献する事業

（別紙）

- ・グリーンローンの概要

（参考資料）

- ・グリーンファイナンス・フレームワーク適格性資金調達前DNV検証報告書（改訂2.1）
- ・東北電力グリーンファイナンス・フレームワーク